

Rotary



RI会長 ジョン・ジャーム
第2590地区ガバナー 高良 明
No.2123 FEBRUARY.21 2017



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

【会長テーマ】： 会 員 増 強 と ロ ー タ リ ー を 学 び 、 我 が 奉 仕

会 長 富岡 昭一
副 会 長 内藤 幸彦
幹 事 渡邊 新治
S A A 長戸 隆彦
会報委員長 叶野 聡

2016~2017

第 2143 回例会

平成 29 年 2 月 21 日

例会日 毎週火曜日 12時30分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL(044)711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山協ビル 402号
TEL(044)722-4331 FAX(044)722-6334
E-mail : k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL: http://www.kawanaka-rc.com

例 会 報 告

開会点鐘	富岡 昭一 会長
司 会	長戸 隆彦 SAA
合 唱	「奉仕の理想」
お客様紹介	原 敏之親睦活動委員

金子 利昭会員 叶野 聡 会員 小林 敏伸会員
島 利夫 会員

ニコニココーナー

志村 修司副 SAA

山家 茂夫様・増田 真路様：青少年交換学生マーシャと川崎中 RC に表敬訪問にまいりました。中クラブ会員の皆様にはご支援いただきまして大変感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。

富岡 昭一会長：①川崎宮前 RC 直前会長・ホストファミリーの増田真路様、副会長・カウンセラー山家茂夫様そして青少年交換学生マーシャ・グレイス様ようこそお越しくださいました。②内藤幸彦様、本日の卓話よろしくお願ひします。

渡邊 新治幹事：マーシャ・グレイスさん、川崎宮前 RC の増田様・山家様ようこそおいでくださいました。内藤副会長、卓話楽しみにしています。

川口 禮敬会員：内藤幸彦会員、卓話ご苦労様です。楽しみに拝聴いたします。

高木 洋一会員：ガバナー補佐エレクト内藤会員、ロータリー創立記念卓話ありがとうございます。青少年交換学生マーシャ・グレイスさん歓迎

ゲスト 増田 真路 様	川崎宮前ロータリークラブ 直前会長/ホストファミリー
ゲスト 山家 茂夫 様	川崎宮前ロータリークラブ 副会長
ゲスト マーシャ・グレイス 様	2016-17 年度 青少年交換学生 (ドイツ)

今後のプログラム予定

3月	プログラム名
第1例会 3月7日	卓話 新会員卓話

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率		
45名	38名	7名 対象外 (5)	95.00%	欠7名 対象外 (4)	MU2名	92.68%

【本日の欠席者】

三木 治一会員 市川 宏 会員 松田 敏治会員

迎します。

長戸 隆彦会員：内藤次期ガバナー補佐、卓話楽しみにしております。

伊藤 文治会員：ロータリー創立記念月間卓話、内藤幸彦さんご苦労様です。

中山 武夫会員：内藤さん、卓話ご苦労様です。

小丸日出夫会員：次期ガバナー補佐内藤さんの「創立記念卓話」楽しみにしています。

合計	13 件	13,000 円
累計	483 件	556,000 円

会長報告 富岡 昭一会長

1.地区より 2017-18 年度地区研修・協議会開催のご案内が届いております。

日 時：4月2日(日) 12:30~18:45

場 所：聖光学院中学校・高等学校

出席義務者：次年度：会長・幹事・各委員長+新会員
詳細は回覧いたします。

2.地区より「第1回日本RYLAセミナーへのロータリアン参加願い」についてのご案内が届いております。

日 時：3月24日~26日

場 所：全トヨタ労連研修センター つどいの丘

詳細は回覧いたします。

3.地区より第55回ロータリアン展参加者募集のご案内が届いております。

日 時：4月21日(金)~26日(水)

場 所：ギャラリーパリ(旧横浜三井物産ビル1F)

出展者：ロータリアンとご家族ご友人

詳細は回覧いたします。

4.本日ポスティングいたしました以下の2点について(お願い)

①会員シール(3名分)は、会員手帳の余白にお貼りください。

②会員名簿は、来年度の活動計画書を作成いたしますので変更等ございましたら、ご記入いただき事務局まで

提出をお願いいたします。(3/14 締切)

5.ロータリー米山奨学会よりハイライトよねやま 203 が届いております。回覧いたします。

幹事報告 渡邊 新治幹事

1.例会変更

川崎マリーン 3月23日(木) 移動例会

「家族グルメ会」点鐘 18:00

*23日メーキャップデスクございます。

川崎西 3月31日(金) 休会

※~本日の卓話~※

ロータリー創立記念日卓話

演題「私のロータリーライフ」

卓話者：次期ガバナー補佐 内藤 幸彦会員

2016-17 年度 青少年交換学生



<2016-17 年度青少年交換学生マーシャ・グレイスさん(ドイツ)をご紹介される川崎宮前 RC カウンセラーの山家茂夫様とホストファミリーの増田真路様>



<富岡昭一会長とのバナー交換>



＜次年度第2グループガバナー補佐 内藤幸彦会員による「私のロータリーライフ」についての卓話＞

私のロータリーライフ

【入会】

昭和63年（1988年）10月入会で、推薦人はいつも腰痛でお世話になっていた大戸接骨院川口禮敬先生と下小田中の先輩だった故鹿島庄平会員でした。翌年の昭和64年が平成元年に変わるので、昭和の最後の会員になります。そんな訳で平成29年は入会から29年目ということになります。

【入会動機とその後の活動】

昭和47年（1972年）から49年（1974年）まで2年間、アフリカのエチオピア派遣第1期の青年海外協力隊としてボランティア活動をしていました。医者ではないのですが、WHO（世界保健機構）の元で天然痘監視員と言って天然痘を撲滅するために日々子供たちに種痘をする活動でした。四国ほどの広さの地区を受け持ちまして、テント、寝袋で野外キャンプ生活を続け、自分で地図を作成しながら、山村を回って、毎日数百人の子供たちに種痘をして歩きました。「ボランティア＝歩くこと」と言った2年間でした。現地で一番感じたことは、日本の貧困は他と比べられる「相対的な貧しさ」ですけれど、世界の貧しい国には常に死と隣りあわせている「絶対的貧困」が存在するということでした。私は昭和21年の戦後生まれですが、きっと戦争に行く、戦地に行く、と言うことに近い状況のような気がしていました。

アフリカでのボランティア体験と、英語が好きでアメリカとイギリスに留学に行ったことと、内藤家の跡取りになったことから、現在の地で内藤アカデミーを設立しました。アカデミーを作ったのも、アフリカへ行ったことが大きな要因なので、自分の人生を振り返るとエチオピアとの出会いが人生の道しるべになったとも言えます。そんな訳でRC入会前にも自分なりにエチオピアへの支援はしていました。毛布を送ったり、井戸を掘る募金をしたり、出来ることはしていました。RCに入会させて頂いてからは、国際奉仕活動としてエチオピア教育支援を皆様のご協力で継続させて頂きまして、本当に感謝しています。

偶然なのですが、川崎中RC創立記念の年（1972年）と私のエチオピアボランティアの年が一緒でして、川崎中創立20周年の1992年に私はエチオピアへ創立記念行事の一環として20年振りにエチオピアを訪問致しました。

記念誌にも取り上げて頂きまして良い思い出になっています。

その後第6回（2005年）の教育支援基金活動以降、高校の後輩になる田中信男会員がエチオピアへ同行してくれるようになりました。この2005年には長戸隆彦会員のお母様（長戸はるみ高津南RC会員）にもお琴をエチオピアまでお持ち頂きまして、大使館やジャパン・デーで演奏して頂きました。また第8回（2008年）には小島満会員、川口会員、田中会員の4人で創立35周年記念事業として訪問致しました。この時に川口国際奉仕委員長が寄稿してくれました「ロータリーの友」の文章はとても嬉しい記事でして、英文のロータリーの友にも掲載されたので、誇りに思っています。第9回（2010年）には地区ガバナーを終えたばかりの故亀ヶ谷邦博PGと純子ご夫妻、田中会員、第10回（2011年）は田中会員、第11回（2013年）には亀ヶ谷純子横浜港北RC会員、徳安久是川崎中原RC会員が同行してくれました。一人で始めた支援でしたが、今年の創立45周年記念事業にも取り上げて頂きまして、エチオピアの子供たちに代わって感謝申し上げます。

【入会時の目標】

この川崎中RCの良い点の一つに出席率の良さがあり

ます。入会時の推薦人の故鹿島庄平会員は常に月間出席率が3～400%でしたし、自クラブ出席率100%が十数年継続中といった先輩もいらっしゃいました。そこで海外旅行が好きだった私は、海外でのメイクアップ100回達成を目標にしようと考えました。1998年に運よくロータリー財団のGSEの団長にさせて頂いてアメリカのインディアナ州へ約1ヶ月研修旅行に行ったり、エチオピアでもメイクアップしたり、また偶然長女がイギリス人と結婚して、ロンドン郊外で住んでいるので、彼女の家族を訪問する際には、必ずウインブルドン近郊でメイクアップをしました。現在は56回を数えました。仕事が海外という訳ではないので、生きていく内に100回到達するかどうか分かりませんが、とにかくこつこつ積み重ねていこうと思っています。

【地区での活動】

今年の7月からガバナー補佐のお仕事を頂くわけですが、これまでに地区で

- ① 1996-97 研究グループ交換(GSE)委員会
- ② 1997-98 同上+研究グループ交換派遣チーム団長(約1ヶ月間アメリカ第6580地区(インディアン州南部)訪問団団長)
- ③ 2001-02 地区研究グループ交換委員長
- ④ 2005-06 地区R情報・広報委員会
- ⑤ 2006-07 地区世界平和フェローシップ委員会副委員長
- ⑥ 2007-08 世界平和フェローシップ小委員会委員長
- ⑦ 2008-09 世界平和フェローシップ委員会

【観劇同好会】

平成22年(2010年)に高木先生が「クラブ活性化のために同好会でロータリーライフを楽しもう」と提案されたので、私は「観劇同好会」を立ち上げました。普段のロータリー活動は男性中心なので、陰で支えてくれている奥様方を同伴して、夫婦で外出の機会を増やすことや、観劇+お食事というコースで楽しむことを主眼にしました。1回目は2010年の1月にシルク・ド・ソレイユへ13名で出かけて、渋谷で中華料理を楽しみ

ました。

それ以降回数順にまとめますと、

- ① ミュージカル5回(キャッツ、マンマミーア、ピクチャービクトリア、カラミティジェーン、アラジン)
- ② 大相撲4回
- ③ 落語・漫才・演芸3回
- ④ ものまねショー3回
- ⑤ 歌謡ショー、コンサート2回
- ⑥ 歌舞伎2回
- ⑦ シルク・ド・ソレイユ2回
- ⑧ ニューハーフショー1回

の合計22回で、毎回15名から20名程度の参加者です。

1年に3～4回ですが、チケットの手配からお食事場所の予約等けっこう下準備が大変なのですが、会員の皆さん特に奥様方に喜んで頂くのが嬉しいです。

これらすべてはロータリーを続けているからこそ出来ていることで、ロータリーを通じて良き人生の仲間、志を同じくする同士が出来たと思っています。これは自分自身の人生が、夫婦や家族とともに、人一倍豊かに、健康に、幸せに送れている証拠であり、そうでない人々のために尽くすことは大切であり、これからも『情けは人のためならず!』の気持ちで、他人が喜んでくれるようなロータリー人生を川崎中の皆さんと歩んで行きたいと思っています。ご静聴有難うございました。